

超短焦点プロジェクタを用いたちぎり絵作成システム

キーワード: 超短焦点プロジェクタ, ちぎり絵

研究概要

近年、映像技術の発展に伴い、ユーザの入力に応じて変化するインタラクティブアートと呼ばれる作品が注目されている。ところで、アート作品の一種にちぎり絵がある。ちぎり絵とはよごっ高みを台紙に貼ることで絵を表現するアート手法である。しかし、ちぎり絵にはちぎり紙の用意が必要、やり直しが困難、ちぎり紙がはがれる可能性があるという難点がある。

本研究では、超短焦点プロジェクタを用いることでこれらの難点を解決する。ちぎり紙の移動、拡大・縮小、削除が可能である。移動はスワイプ、拡大・縮小はピンチ、削除はゴミ箱の上にかちぎり紙を移動させることで削除が可能である。

